**Ⅱ　一般会計、特別会計**

１　概要

(1)　一般会計、特別会計の決算状況



一般会計、特別会計の予算現額４兆4,247億3,300万円に対し、歳入決算額は４兆

3,696億4,600万円で収入歩合は98.76％となっている。

また、歳出決算額は４兆3,452億2,600万円でその執行率は98.20％となっている。

当年度の決算額を前年度と比較すると、歳入決算額で604億900万円、率にして

1.40％、歳出決算額で864億6,800万円、率にして2.03％の増加となっている。

１　概要

(2)　一般会計、特別会計の純計



一般会計と特別会計、特別会計相互の間に繰入れ、繰出しがあるので、その重複部分を差し引いた歳入純計額は３兆9,350億円で、前年度と比較して1,040億2,600万円、2.72％の増加となっており、歳出純計額は３兆9,105億8,000万円で、前年度と比較して1,300億8,500万円、3.44％の増加となっている。

 (3)　一般会計、特別会計の実質収支





一般会計における歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、131億2,600万

円の黒字で、９年連続の黒字となった。

歳入総額の中には翌年度へ繰り越すべき財源92億4,400万円が含まれており、形

式収支からこれを差し引いた実質収支は38億8,200万円の黒字となっている。実質

収支は前年度に比べ、185億1,000万円悪化している。

一方、特別会計における実質収支は80億3,300万円の黒字となっている。